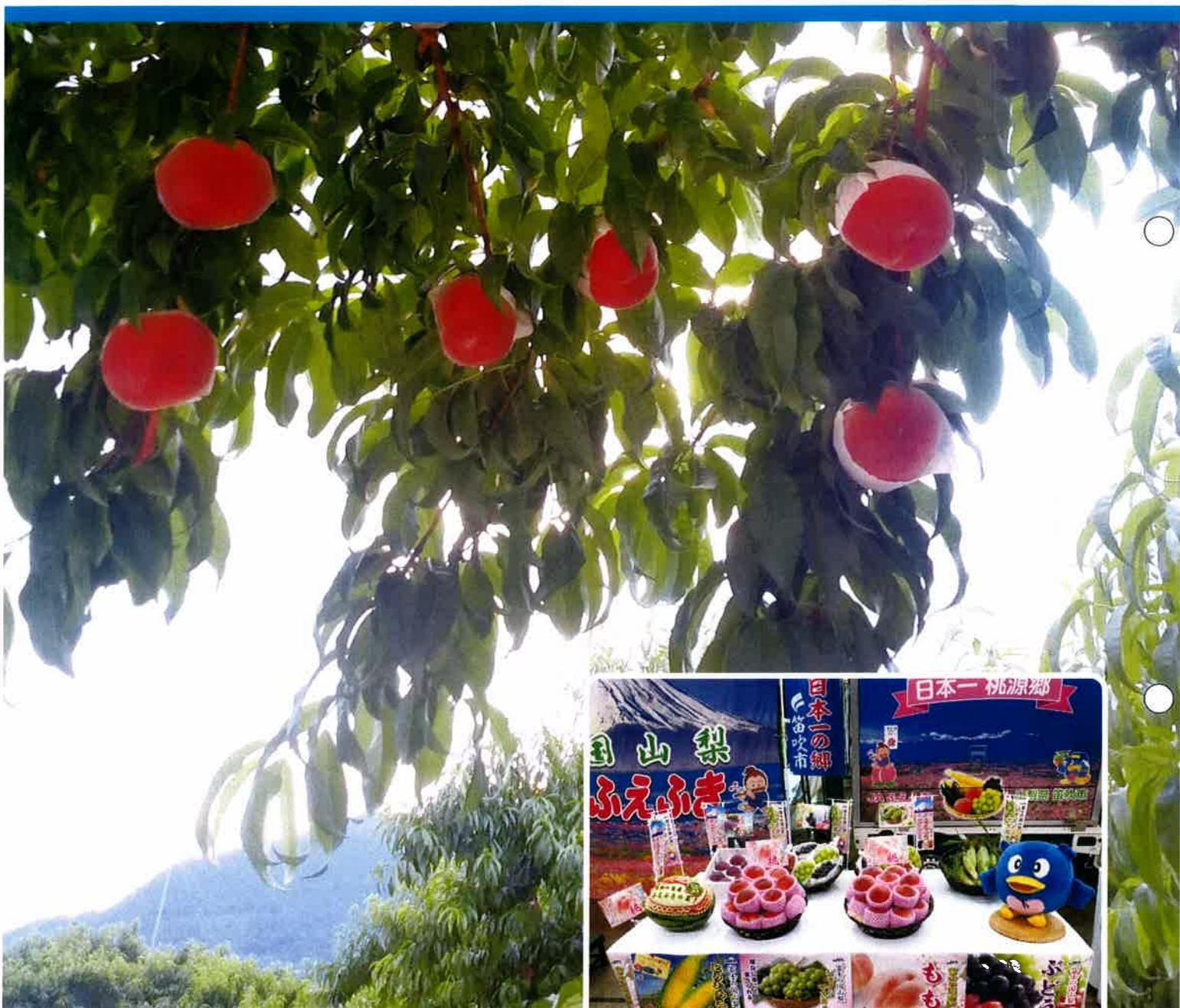


笛吹市 議会だより

令和元年7月24日発行

2019
Vol.59



- 政務活動費の収支状況 ② 工事入札に関わる議会調査会 ①
- 提出案件一覧表 ⑥ 委員会レポート ⑫
- 質疑及び一般質問 ⑦ 市民リレートーク/編集後記 ⑬

■平成30年度 政務活動費の収支状況

(各会派の収支報告書に基づき掲載)

政務活動費とは、地方自治法に基づき、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例で、研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派及び議員に対し交付するものです。なお、笛吹市議会ではすべて領収書添付となっています。

- 交付金は、1人当たり月額10,000円に会派の人数を乗じた金額となり、年2回に分けて交付します。
- 交付金額に残額が生じたときは、市へ返還します。● 平成30年度は議員辞職、会派の異動がありました。

笛新会

● 会派のメンバー 8名

代表：海野利比古／保坂利定／北嶋恒男／岩沢正敏／神澤敏美／荻野謙一
神宮司正人／武川則幸

【活動内容】

- 平成30年度はこれからの「笛吹市まちづくり・防災対策等」を研究するため3回の先進地研修を行った。
- ① 青森県弘前市弘前公園の桜育成管理状況。青森県八戸市の観光客増加対策へのイベント施設（ポータルミュージアム）など。
- ② 伊豆フルーツパークの観光農園施設。富士市のコアレックス信栄（株）の紙ごみ再生によるトイレトーパー生産工程など。
- ③ 東京都「そなエリア東京」にて震度7想定の大規模震災体験による緊急避難対応など。
- 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
960,000	0	704,087	27,294	220,163	0	0	0	951,544	8,456

誠和会

● 会派のメンバー 4名→3名

代表：小林始／中村正彦／河阪昌則
※平成31年2月 古屋始芳（笛政クラブへ）

【活動内容】

- ① 国会議事堂・衆議院会館
台風21号及び24号による本市農業をはじめとした産業関係、並びに庁舎等の行政施設への被害に対する復旧予算要望と意見交換のため。
- ② 千葉県館山市・衆議院第二議員会館（農林水産省）・国土交通省・法務省
本市の行政課題について、防災施策並びに農産物輸出、地域公共交通及び外国人材活用の各施策の調査を行い、今後の本市における諸施策の提案等の検討に資する。
- ※平成30年度は笛政クラブと合同で行った。
- 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
470,000	0	133,566	0	145,371	0	0	0	278,937	191,063

公明党

●会派のメンバー 3名

代表：渡辺清美／中川秀哉／川村恵子

【活動内容】

- ①早稲田大学大隈記念講堂大講堂
「全国地方議会サミット2018議会のチカラで日本創生」参加
- ②神奈川県大和市市民経済部市民課
「ご遺族支援コーナー」の設置の様子を研修
- ③ (1) 札幌市子ども発達支援総合センター・ちくたく子どもの発達障がい支援事業概要、館内施設の見学
(2) 千歳市防災学習支援センター『そなえーる』初期防災学習事業概要・館内施設の見学
- 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
360,000	219,863	0	0	85,632	0	0	0	305,495	54,505

笛政クラブ

●会派のメンバー 3名→2名

代表：前島敏彦／古屋始芳

※平成31年2月 大久保俊雄・志村直毅 議員辞職

※平成31年2月 古屋始芳 (誠和会から)

【活動内容】

- ①国会議事堂・衆議院会館
台風21号及び24号による本市農業をはじめとした産業関係、並びに庁舎等の行政施設への被害に対する復旧予算要望と意見交換のため。
- ②千葉県館山市・衆議院第二議員会館(農林水産省)・国土交通省・法務省
本市の行政課題について、防災施策並びに農産物輸出、地域公共交通及び外国人材活用の各施策の調査を行い、今後の本市における諸施策の提案等の検討に資する。
- ※平成30年度は誠和会と合同で行った
- 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
350,000	0	103,649	0	34,884	0	0	0	138,533	211,467

日本共産党

● 会派のメンバー 2名

代表：渡辺正秀／河野智子

【活動内容】

- 今年度は3回広報紙を作成し、市内全域に新聞折込を行い、活動の報告を行った。
- 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
240,000	0	0	0	15,660	361,329	0	0	376,989	0

無会派

1名

野澤今朝幸

【活動内容】

- 「市民の声を生かす議会改革」をテーマとしたセミナーへの参加など
- 機関誌・専門誌の購読及び知識習得等のための図書購入など。



(単位：円)

交付金額	支出金額								返還額
	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	その他経費	合計	
120,000	38,554	0	0	118,088	0	0	0	156,642	0

【備考】

1. 交付金は平成30年度（平成30年4月～平成31年3月）分です。
2. 預金利子が発生した場合は笛吹市の雑入として処理しています。
3. 支出金額に充てられる額は交付金額までとなり、支出超過分は各会派の負担としています。
4. 詳細については、笛吹市情報公開条例に基づき閲覧することができます。
5. 誠和会と笛政クラブが合同研修を行ったため活動内容が同じとなっています。

■平成30年度 議長交際費執行状況

議長交際費は、議会を代表して各種行事など対外的な活動をするため要する経費で「笛吹市議会議長交際費支出基準」に基づき執行しています。

	弔意		会費		賛助		合計	
件数・金額	8件	58,000円	6件	186,500円	2件	17,824円	16件	262,324円

6月議会・会期日程

6月7日（金）

・議会運営委員会、全員協議会

6月14日（金）

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

6月24日（月）

●本会議 質疑及び一般質問・

付託

・追加議案の説明・付託

6月26日（水）～27日（木）

・各常任委員会 付託事件審査

7月3日（水）

・議会運営委員会、全員協議会

●本会議（委員会審査報告・討

論・採決）

・追加議案の説明・質疑・討論・

採決

■閉会

議会日誌 GIKAI diary

3月 March

4日 第1回定例会本会議（質疑・代表質問）

5日 第1回定例会本会議（質疑・一般質問・付託）・議会改革委員会

7～8日 常任委員会

12日 市内中学校卒業式、桃源郷春まつり御坂地区運営委員会

13日 議会運営委員会・全員協議会・第1回定例会本会議

15日 常任委員会

18～19日 常任委員会

22日 市内小学校卒業式・工事入札価格漏えいに伴う議会調査会

24日 境川ミズバショウ春まつり



25日 議会運営委員会・全員協議会・定例会本会議（最終日）

27日 甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会

28日 石和学校給食センター竣工式、峡東地域広域水道企業団全協・本会議
釈迦堂遺跡博物館組合議会全協・本会議

31日 石和温泉花みこし出発式

4月 April

1日 市職員人事辞令交付式、消防団入退団式

3日 桃源郷春まつり第15回全国ゲートボール大会（開会式）

4日 市内小学校・中学校入学式

6日 こうふ開府500年記念式典、春日居桃の里錦鯉品評会表彰式

8日 議会広報編集委員会

9日 山梨県市議会議長会正副会長・事務局長会議

12日 山梨県市議会議長会第261回定期総会、スコレー大学入学式

14日 桃の里マラソン大会、金刀比羅神社祭典・奉納書道展表彰式



15日 おみゆきさん

16日 工事入札価格漏えいに伴う議会調査会

18日 民生委員・児童委員協議会定期総会

20日 輝け男女 ふえふきフォーラム2019開催について・市体育祭り

23日 定例全員協議会・工事入札価格漏えいに伴う議会調査会申入れ
議会タブレット検討委員会、遺族会支部定期総会、経済懇話会定期総会

24日 御坂町新和会連合定期総会

25日 笛吹市植樹祭

26日 笛吹市赤十字奉仕団定期総会

27日 笛吹市保育協議会定期総会

5月 May

10日 市国際交流委員会、夏祭りポスターコンペ審査会

14日 峡東地域世界農業遺産市民会議
サッカー・ラグビー協会要望書提出

17日 茨城県守谷市公明党視察研修

18日 芦川町すずらの里祭り

20日 リニア中央新幹線建設促進県期成同盟会総会

24日 工事入札価格漏えいに伴う議会調査会申入れの回答

25日 山梨県人会連合会第70回総会・大会

27日 釈迦堂遺跡博物館組合議会臨時会・全協・本会議

28日 商工会通常総代会、定例全員協議会・議会改革委員会、文化協会総会

29日 関東市議会議長会第2回理事会・同第85回定期総会
甲斐いちのみや大文字焼き実行委員会、交通安全協会定期総会

令和元年6月定例議会提出案件一覧表

(中村正彦議長を除く)
○賛成 ●反対 一棄権

種別	案件名	笛新会					誠和会			公明党		笛政クラブ		日本共産党		無党派	結果			
		海野利比古	保坂利定	北嶋恒男	荻野謙一	岩沢正敏	神宮司正人	神澤敏美	武川則幸	小林始	中村正彦	河阪昌則	中川秀哉	渡辺清美	川村恵子	前島敏彦		古屋始芳	渡辺正秀	河野智子
報告	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度笛吹市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 平成30年度笛吹市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告 平成30年度笛吹市境川観光交流センター特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 平成30年度笛吹市水道事業会計繰越計算書の報告 平成30年度笛吹市公共下水道事業会計繰越計算書の報告 																			
専決処分※1	<ul style="list-style-type: none"> 笛吹市税条例等の一部改正についての専決処分の承認 笛吹市都市計画税条例の一部改正についての専決処分の承認 笛吹市国民健康保険税条例の一部改正についての専決処分の承認 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	承認
条例制定改正	<ul style="list-style-type: none"> 笛吹市森林経営管理基金条例の制定 笛吹市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 笛吹市職員給与条例の一部改正 笛吹市特別会計条例の一部改正 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	<ul style="list-style-type: none"> 笛吹市健康増進施設条例及び笛吹市みさかふれあい交流センター条例の一部改正 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		●	○	
令和元年度補正予算等	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度笛吹市一般会計補正予算(第1号) 令和元年度笛吹市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 令和元年度笛吹市介護保険特別会計補正予算(第1号) 令和元年度笛吹市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 令和元年度笛吹市水道事業会計補正予算(第1号) 令和元年度笛吹市公共下水道事業会計補正予算(第1号) 令和元年度笛吹市森林経営管理特別会計予算 令和元年度笛吹市一般会計補正予算(第2号) 	○	○	○	○	○	○	○	○	議長								欠席	○	可決
	<ul style="list-style-type: none"> 動産の取得(災害対応特殊救急自動車等購入) 市道廃止 市道認定 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	可決
人事	<ul style="list-style-type: none"> 人権擁護委員の候補者の推薦 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	<ul style="list-style-type: none"> 大積寺山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任 兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	同意
請願※2	<ul style="list-style-type: none"> 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書 	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●		○	●	不採択
	<ul style="list-style-type: none"> 教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	採択
意見書※3	<ul style="list-style-type: none"> 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出 教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出 	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	可決

用語解説

- ※1 専決処分とは…議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず自分で決めること。緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。
- ※2 請願とは…住民が市政等について直接市議会に要望できる制度。(必ず議員の紹介が必要)
- ※3 意見書とは…議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。住民代表である議会の総意として尊重される。

6月
定例議会

市民の声

質疑及び一般質問

本会議では、6人の議員が質疑及び一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問



渡辺清美議員
(公明党)

問 農業問題は

答 担い手の確保が課題

渡辺清美議員 ①降電被害の面積及び収入保険の加入状況は。

②スマート農業の導入は。

③農業と福祉の連携は。

④外国人労働者の受け入れに向けた支援は。

小宮山産業観光部長 ①6月12日現在、ブドウ96・96鈴、モモ230・

65鈴、スモモ8・41鈴、野菜等3・14鈴。加入状況は平成31年3月31日現在、88人。

②導入コスト、技術取得のための人材育成などが課題。県、JAと連携し、最新情報の提供に努めたい。

③担い手不足解消、障がい者雇用、高齢者の生きがい創出等につながる、必要な取り組みと考える。

④生活者としての外国人が暮らしやすい社会づくりを目指す。

問 自転車保険加入促進は

渡辺議員 ①自転車事故対策と周知の取り組みは。

②安全教育についての取り組みは。

③自転車保険の加入状況、周知と促

進の取り組みは。

④自転車保険の義務化、条例化は。

答 一件でも減らせるよう

積極的に取り組む

雨宮市民環境部長 ①小学校中

年を対象に、金川の森サイクリングコースで、自転車教室を毎年開催。専門交通指導員による、市内巡回下校指導も実施。

③県内推計加入率、54・5%。中学・高校入学時に加入の必要性を啓発。

④県内で条例制定の例はないが、他自治体の動向を踏まえ、研究したい。





古屋始芳議員
(笛政クラブ)

問 工事価格漏えいの再発防止は

答 職員倫理向上に努める

古屋始芳議員 ①ア・「昇任試験」の内容は。

イ・昇任試験の検証、見直しは。

ウ・法令遵守の研修は。

②ア・「試用期間」の評価方法は。

イ・公務員倫理確立の取り組みは。

ウ・試用期間に関する見直しは。

③ア・最低制限価格の運用改善。ランダム係数の効果は。

イ・ランダム係数の入札情報漏えい防止効果は。

ウ・運用改善による入札額の傾向、ランダム係数の予測は。



春日居児童センター

須田総務部長 ①ア・筆記試験・論

述試験を毎年度実施。第三者評価、前年度人事評価も反映させて決定。

イ・管理職としての自覚醸成と資質の向上を図る取り組みを進める。

ウ・効果的な研修を定期的を実施。

②ア・所属長の評価を基に、総務部長・課長が面談し決定。

イ・10日間の新任職員研修を実施。

ウ・当面は考えていない。

③ア・最低制限価格の秘匿性の向上。

イ・情報を探ろうとする要因の排除。

ウ・落札率に特段の変化はない。

問 春日居学童保育施設の整備は

古屋議員 ①かすがい学童保育クラブの定員、待機児童数は。

②整備基本方針と、スケジュールは。

答 12月着工、

来年6月完成予定

飯島保健福祉部長 ①定員120人。

127人を受け入れ、27人が待機。

②待機児童解消など考慮し、定員200人で、来年6月完成を目指す。



川村恵子議員
(公明党)

問 スマホを活用した市税等納付は

答 研究・検討を進める

川村議員 ①現在の市税の納付方法と課題は。

②スマートフォンアプリを活用した納付方法の導入は。

須田総務部長 ①②口座振替が約40%、コンビニ収納が32%、クレジツト収納が1%、窓口収納が27%。現状では大きな課題はないが、利便性向上の観点から、先進自治体の導入効果などを研究したい。

問 食品ロスの削減は

川村議員 ①飲食店や家庭に対する取組は。

②学校における取組は。

③フードバンク活動への支援は。

④推進月間の設置は。

⑤食品ロス削減推進計画の策定は。

答 削減意識の啓発に取り組む

雨宮市民環境部長 ①飲食店の宴会時の開始30分間と終了前10分間は自席で料理を楽しみ、食べ残しを減らそうとする「3010運動」や、家

庭での食材適量購入など啓発に取り組んでいく。



②献立、味付け、盛り付けを調整・工夫し、残飯を減らすよう努めている。栄養、健康と関連付けた食育教育の一環として、食料の大切さと生産者等への感謝を学んでいる。

③平成28年12月、フードバンク山梨と子どもの貧困対策連携協定を締結、食品の提供を呼び掛け、市民窓口館や各支所で受け付けている。

④国・県と歩調を合わせ設置したい。

⑤県の計画を踏まえ、策定に努める。



神宮司正人議員
(笛新会)

問 学校教育費の負担軽減は

答 一括購入等で工夫

- 神宮司正人議員** ①教材購入費は。②教材の家庭の年間平均負担額は。③学用品の保護者負担の軽減は。④中学校の制服の費用は。⑤制服のリサイクル・リユースは。
- 宇佐美教育部長** ①教材費を含む直接児童生徒に関わる教育事業費は約1億3、700万円。②小6で、約9、400円。中3で、約17、000円。③教材は、学校一括購入、自転車用ヘルメット等は公費負担。④男子が約2万5千円、女子が夏服約2万円、冬服約3万5千円。⑤卒業生の制服や体育着の寄付を保護者へ呼びかけている。



問 学校に瞬時110番通報器設置は

神宮司議員 ①市内の小中学校数は。

- ②不審者侵入時の対応は。③110番非常通報装置の設置は。④設置協議の期間と費用は。⑤通学路の安全対策は。

答 先進事例を検討

宇佐美教育部長 ①小学校14校、中学校5校。

- ②玄関等への防犯カメラの設置、警察への通報、教職員の協力で対処。③先進事例を参考に、今後研究する。④富士吉田市の例で約半年。小中学校への設置費用は約760万円、保守点検料が月約9万5千円。⑤警察等と危険個所の点検を実施。
- 飯島保健福祉部長** ①保育園は公立12、私立15、私立幼稚園1カ所。②「不審者対応フロー」で対処する。③先進事例参考に、今後研究する。④公立保育園12カ所の設置費用は約480万円、保守点検料が月約6万円。



野澤今朝幸議員

問 芦川小・特認校の改善は

答 特色ある教育を目指す

- 野澤今朝幸議員** ①特認校の目的と児童数の目標は。②学区外からの登校は1人。現状の評価は。③目的・目標を実現するための具体策は。
- 宇佐美教育部長** ①特色ある教育活動及び小規模校での教育を希望する場合の受入先としていないため、具体的な人数は設定していない。②対象児童2名。のびのびと学校生活を送っており、成果ありと判断。③学校説明会や就学児検診、広報紙やホームページを通して周知に努めている。

問 価格漏えいの防止策は

野澤議員 ①ランダム係数導入は最低制限価格(基準額)が漏れることが前提。改善策として問題ではないか。②今回の情報漏えい事件の要因は。③入札にかかわる業者の動向は。④最低制限価格の是正は。



特認校に指定されている芦川小学校

答 倫理高揚、法令遵守に努める

- 須田総務部長** ①入札当日にランダム係数に乗じた、最低制限価格を採用することで、事前の不正行為を排除できる。②最低制限価格は、品質確保、下請け業者へのしわ寄せ防止のため必要。適正な価格での競争性も保たれており最低制限価格が要因ではない。③職員への働きかけはなくなると考えている。④業者の健全経営、工物品質の確保を目的として適正に設定している。



河野智子議員
(日本共産党)

問 国保税の現状と課題は

答 制度の健全運営、持続性が重要

河野智子議員 ①国保税の現状と課題は。

ア・国保の加入世帯数、滞納世帯の状況は。

イ・受診が必要な滞納者への保険証の交付は。

ウ・差押え財産も収入の見込みもない方の滞納処理は。

エ・滞納者への限度額認定証交付は。②2月議会における国保条例改正の問題点と改善は。

ア・税率改定による国保税引き上げ世帯数等の割合は。

イ・国保税改定にかかる市民生活への影響は。

ウ・子どもにかかる均等割の減免は。エ・1兆円公費増額による国保税の引き下げ、均等割・平等割廃止は。

雨宮市民環境部長 ①ア・加入は

10、726世帯。滞納は707世帯。分納166世帯、短期証発行456世帯、資格者証発行251世帯。

イ・関係課と連携、必要性を判断。ウ・著しく生活を圧迫する恐れがある事実が認められる場合は、滞納処

分を執行停止する。

エ・病気など特別の事情が確認できる場合は交付している。

②ア・試算では引き上げ世帯は約74%、現状維持が約1%、引き下げが約25%。

イ・医療費の増加や、被保険者の減少が進む中、応分の負担は必要。

ウ・公平負担の原則から、現状では考えていない。市長会を通し国に要望している。

エ・応能負担と応益負担の構成割合が50対50の制度設計。国・県の支援拡充がされない限り難しい。



人事

可決

人権擁護委員の候補者の推薦

氏名 岡 美千也
住所 御坂町二ノ宮

任期 10月1日から3年間

同意

大積寺山恩賜有財産保護財産区管理会委員の選任

氏名 中山 昇午
住所 一宮町神沢

氏名 降矢 清治
住所 一宮町狐新居

任期 7月3日から

兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任

氏名 三枝 幸雄
住所 石和町松本

任期 7月3日から

工事入札に関わる議会調査会での 結果報告に対する市長報告

平成31年4月16日に第5回工事入札に関わる議会調査会を開催し、平成31年4月23日議会全員協議会終了後、議会としてその結果を市長に対して申し入れを行いました。

令和元年5月24日市長より市議会へ「工事入札の適正化について」、職員倫理の向上・最低制限価格の秘匿性の向上・当該職員からの聞き取りによる原因究明と、対応について取り組んで行く旨の報告を受けました。

今後も市議会として注視していきたいと思えます。

●平成30年12月21日 第1回議会調査会

●平成31年 1月17日 第2回議会調査会

●平成31年 2月22日 第3回議会調査会

●平成31年 3月22日 第4回議会調査会

●平成31年 4月16日 第5回議会調査会

●平成31年 4月23日 市長へ申し入れ

●令和元年 5月24日 市長より市議会へ「工事入札の適正化について」報告



議長	中村正彦
副議長	中川秀哉
総務常任委員会委員長	岩沢正敏
教育厚生常任委員会委員長	神澤敏美
建設経済常任委員会委員長	前島敏彦
議会運営委員会委員長	保坂利定

【各会派代表】	
笛新会	海野利比古
誠和会	小林 始
公明党	渡辺 清美
共産党	渡辺 正秀
笛政クラブ	古屋 始芳



総務常任委員会

委員長	岩沢 正敏	副委員長	武川 則幸
委員	海野利比古	小林 始	
	古屋 始芳	渡辺 清美	

6月26日、27日の2日間委員会を開催。付託された令和元年度一般会計補正予算案2件、条例の一部改正6件 動産の取得について1件を審査し賛成全員で9件を原案のとおり可決すべきものと決した。請願審査は2件審査し、1件について不採択・1件について継続審査となった。主な質疑答弁は次の通り

〈総務部所管〉

【説明】

条例改正の提出が、前回の平成31年第1回定例会に間に合わなかった経過の説明と、本改正により福祉事務所長が保健福祉部次長を兼務することとなり、一般行政職における次長級は、保健福祉部次長だけである旨の説明があった。

【意見】

人事や組織の変更に関しては、総合的な部分を考慮した計画を立て、例規の整備を含めた準備についても、計画的に進めていただきたい。また、課長級の中の「困難な業務を所掌する課長」についても、次長級とすることを検討してもらいたい。



〈消防本部所管〉

Q 法令違反の防火対象物があった場合の公表方法は、

A 現時点では消防本部での閲覧のほか、市ホームページへの掲載を考えている。

〈総合政策部所管〉

Q プレミアム付商品券の購入対象者は、

A 低所得者分を12、000人、子育て世帯分を1、600人と見込んでいます。

【説明】

利用できる店舗・事業所の選定は、公募により登録される。また、商品券の利用期間は、制度が開始される本年10月から、来年2月末までを予定している。

議員表彰

■一般表彰（議員10年以上在職） ■感謝状



6月11日に開催されました第95回全国市議会議長会定期総会におきまして、議会議員として10年以上在職された中村正彦議長、海野利比古議員、神澤敏美議員、北嶋恒男議員、野澤今朝幸議員、及び志村直毅元議員の6名が地方自治の振興と発展にご尽力された功績により、一般表彰を受賞されました。

また、全国市議会議長会評議員でありました中村議長、並びに海野議員に感謝状が授与され、6月14日日本会議の議場にて表彰の伝達式を行いました。

教育厚生常任委員会

委員長 神澤 敏美 副委員長 河野 智子

委員	北嶋 恒男	保坂 利定
	中村 正彦	川村 恵子

6月26日、27日の2日間委員会を開催。付託された令和元年度一般会計補正予算案・特別会計補正予算案4件、条例の一部改正1件について審査し賛成全員で5件を原案のとおり可決すべきものと決した。請願審査は1件審査し採択となった。主な質疑答弁は次の通り



市内福祉施設視察・社会福祉法人「寿の家」寄合所



社会福祉法人「和音の郷・ハーモニー」



かすがい学童保育クラブ

※委員会審査終了後、市内福祉施設の視察を行いました。

〈保健福祉部所管〉

Q 石和東子ども園駐車場使用料（下半期分）および、保育総務事業の委託料、旧

石和第三保育所駐車場用地測量業務委託の内容は。

A 2軒の市営住宅、防火水槽、貸し出す駐車を分筆し、貸し出す部分の741㎡を笛吹市行政財産使用料条例に基づき借地料

を計算し、10月から貸し出すため、年間の金額の半分についての使用料である。

〈市民環境部所管〉

Q 公衆浴場施設改善費補助金について、対象となる

公衆浴場施設とはどのようなものか。

A 県の条例で定められた施設であり、山梨県内に12

施設、笛吹市内は1施設である。

〈教育委員会所管〉

Q 「ふえふきこども狂言教室」は、どのような子どもたちを対象にするのか。

A 市内の学校で狂言の先生による授業を行い、小学生を20名募集して稽古および発表会を行う。

【意見】

最近、小学生の登下校中の痛ましい事件・事故が発生している。笛吹市でも、もう一度登下校中の通学路の安全対策について、十分注意を払っていただきたい。

建設経済常任委員会

委員長 前島 敏彦 副委員長 神宮司正人

委員	荻野 謙一	河阪 昌則
	中川 秀哉	渡辺 正秀
	野澤今朝幸	

6月26日、27日の2日間委員会を開催。付託された令和元年度一般会計補正予算案・特別会計補正予算案・令和元年度予算案4件、条例の制定1件、条例の一部改正1件、市道廃止・認定各1件について審査し賛成全員で8件を原案のとおり可決すべきものと決した。主な質疑答弁は次の通り



市道認定、石和町小石和地内



市道認定、石和町河内地内

〈産業観光部所管〉

Q 農業近代化施設整備事業、強い農業・担い手づくり総合支援補助金及び集出荷施設整備事業費補助金の追加補正の審査にあたり、今回整備する御坂統合共選所について、どのような効果を期待できるか。

A この施設の建設で、糖度保障された高品質な桃を市場に対して安定供給でき、取引単価の上昇が期待できる。また、一宮西統合共選所建設後の効果として、系統出荷する組合員が増えた。御坂統合共選所においても同様の効果が期待できる。

〈建設部所管〉

Q 「砂原橋架替事業」使用料および賃借料の追加補正で、借地場所と面積は。
A 借地場所は、笛吹川左岸側の地権者2人、3筆の農地で、面積は、1、924㎡。3筆のうち一番大きい土地の面積は、1、389㎡。

〔現地調査〕

6月26日に市道廃止・認定の伴う現地調査を行った。

視 察 研 修 受 け 入 れ

長崎県雲仙市議会、産業経済常任委員会

令和元年5月9日(木)長崎県雲仙市議会、産業経済常任委員会の皆さまが笛吹市の「笛吹市観光振興計画に沿った取り組み状況について」視察研修に来庁され、観光商工課の説明で研修を行いました。また、八代農産物直売所(八代グリーンファーム)も視察し、有意義な研修になりましたとお礼をいただきました。



雲仙市視察受入

意 見 書

発議第1号 令和元年7月3日提出

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

〈提案理由〉

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月末をもって失効することとなるが、過疎地域が果たしている多面的・公共的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく政策を確立・推進することが重要であるため本意見書を提出するものである。

笛吹市議会議長 中村 正彦 殿

提出者 岩沢 正敏
賛同者 神澤 敏美
同 前島 敏彦

発議第2号 令和元年7月3日提出

教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書

〈提案理由〉

計画的な教職員定数改善を推進し、少人数学級の推進を図り教育の機会均等や水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持し、国による教育予算の拡充とゆたかな教育環境を整備する必要があるため、本意見書を提出するものである。

笛吹市議会議長 中村 正彦 殿

提出者 神澤 敏美
賛同者 岩沢 正敏
同 前島 敏彦



金川の「水割」雑感



御坂町成田
埴原喜久男
(農業・区長)

いにしえより恒例の水割が大口堰を皮切りに6カ所で施工されるが、本年は降雪がなかったため、金川本流の流水量が少ない状況である。

元へ戻る傾向が顕著である。左岸の旧英地区の成田国衛堰は、弘化年間石和代官佐々木道太郎のとき開削されて以来、水利組合による治溝で河川の機能を維持している。

数年来水量が不足気味であるので、令和元年を機に金川水系の山々の保水力増進を目標として、常時安定した水量が流れる方策を、百年の工期を持って実行する時節到来と考える。皆さまはいかがでしょうか。

自然に生きること



八代町米倉
須田 良英
(造園業)

「ポツンと一軒家」を観たことのある方は少ないと思います。山奥に1軒だけある家を探し、そこに住んでいる生活を紹介する番組です。その家に行きつくまでには、麓に住む人々の温かいサ

ポートがあり、地域のきずなも感じられます。

誰もが快適で便利な生活を望むのが普通ですが、ここではその逆の環境の中に、それぞれのドラマがあります。自然の中で生活することには無駄がなく、人間が生きていくには大切なことだと知られます。

現代社会に慣れた私たちが簡単に真似はできませんが、考え方を少し改めたいな、と思える番組でした。

9月定例議会を傍聴してみませんか！

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容(表題)を公開しています。参考にご覧ください。

令和元年第3回定例会本会議の日程(予定)

- | | | |
|-----------|----------|------------------------|
| 9月 9日(月) | 午後1時30分～ | 本会議(初日) 市長行政報告・提出議案説明 |
| 18日(水) | 午前10時～ | 質疑及び代表質問 |
| 19日(木) | 午前10時～ | 質疑及び一般質問・付託 |
| 20日(金) | 午前10時～ | 質疑及び一般質問(予備日) |
| 10月 8日(火) | 午後2時30分～ | 本会議(最終日) 委員会審査報告・討論・採決 |

※日程等に変更がある場合もあります。お気軽にお越しください。傍聴席(定員42名)は先着順となります。

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV(10チャンネル)で、市議会の録画中継が見られます。放送日時は決まり次第、市ホームページ等でお知らせします。

表紙説明

最盛期迎える桃農園

東京大田市場農産物消費
拡大宣伝での笛吹の農産物
(6月21日)

編集後記

令和元年になったので、願いを改めて「平和で災害のない穏やかな時代」を願ったのもつかの間、日本全国には地震や水害、交通事故、事件など悲惨で悩みの日々が続いています。

そんな中において希望の光は、4月の県議選で私たち市議会仲間の大久保俊雄、志村直毅県議が誕生したことです。すでに2人は長年の市議経験者として、最初の県議会で一般質問に立ちました。笛吹市の3人の県議と情報交換をしながら、より良い笛吹市になるように考えていきたいと思えます。

議会広報編集委員会
委員長 北嶋 恒男